

「想い」を持続可能な事業へ

2026年5月～  
公募開始



# 「共創型ストラテジスト」 育成プログラム

「社会への熱い想い」と「ビジネスの持続性」を両立させるリーダー「共創型ストラテジスト」を育成します。自分一人で頑張るのではなく、街の人、企業、行政などを巻き込んで、地域課題を解決する仕組みを一緒に構築していきましょう。長年培ったNPOコンサルティングの知見と全国のネットワークを活かしてあなたの団体を27か月間集中伴走支援します。



無料\*

あなたの成長が  
地域を変える力に。  
自分も、組織も、地域も共にアップデート!

代表1人に負担が集中し  
次世代が育たない

現場の課題をビジネスに  
変える方法が分からない

「自立して稼ぐ」ための  
ヒントが見つからない

ビジョンはあるのに  
資金が追い付かない

行政や企業と  
どう組めばいい?

「共創型ストラテジスト」とは、地域の社会課題をビジネスの種へと転換し、多様な関係者を巻き込みながら事業を完遂できる企画・実行力を持った人材を指します。支援対象団体(NPO・社会的企業等)の中核を担う経営者や次世代リーダー候補に期待される「地域の社会変革の担い手」としての役割です。

対象

東海地区(愛知県、岐阜県、三重県)、東北地区(青森県、秋田県、山形県、岩手県、宮城県、福島県)  
立ち上げ期を脱し、事業拡大や組織承継を目指す「成長・転換期」のNPO・社会的企業

採択団体数

6 団体

対象期間

2026年8月～2028年11月

\*本事業は、「活動支援プログラム」に基づく非資金的支援(伴走支援・研修)であり、直接的な資金支援(助成金の給付)は行いません。またプログラムを受けるにあたって費用負担もございません。

公募スケジュール

募集開始

公募説明会

体験見学会

個別説明会

応募締切

5月11日(月)

エントリー受付スタート

5月30日(土)

10:00～  
詳細解説  
※アーカイブ配信あり

6月14日(日)

13:00～  
リビングラボを体感

6月～7月上旬

オンライン相談

7月17日(金)

書類提出締切

応募方法

公募ページ>>[https://jacevo.jp/kyumin2025\\_support/](https://jacevo.jp/kyumin2025_support/)

申請にあたっては、公募ページより公募要領をダウンロードの上、必ずご確認をお願いいたします。様式1～5までをダウンロードし、必要事項をご記入の上、公募ページのオンライン申請フォームより応募ください。(様式1 支援申請書、様式2 支援対象活動計画書(概要版)、様式3 支援対象活動計画書(詳細版)、様式4 団体情報、様式5 役員名簿)

審査方法

一次審査  
書類審査

二次審査  
プレゼン審査



本事業の詳細や  
各種お申込みは  
こちら



# 本プログラムの紹介

組織の中核人材を「共創型ストラテジスト」として育成し、様々なステイクホルダーを巻き込んだ「収益を伴う事業づくり」を支援します。

各団体が自らのビジョンに基づいて、支援者・協力者らとともに実行可能な事業計画を策定・実証事業を展開できるようになり、また、そのプロセスを通じて団体の中核人材が「共創型ストラテジスト」として成長し、自ら課題を発見し、外部と協働しながら解決策を形にしていく力を身につけること。そして、これらの成果を実際に地域内での信頼と連携を育み、持続的な活動基盤を構築しながら実現していくことを目標としています。



## 地域の未来を、一緒に描きませんか？

学びと実践のサイクル 研修×実践×伴走支援で、着実に成果を組織へ定着

### オンライン研修

事業開発の実施ステップと連動した実践的な学びをオンライン研修で実施。



### リビングラボ実践

研修で学んだことを基礎に、リビングラボ手法を活用し、対象顧客を含む多様なステイクホルダーとともに、地域課題解決型の事業を共創。  
(課題の現場を実証フィールド化)



### OJT型伴走支援

学びと実践を行き来する中で、プロセス全体を通じて経験豊富な専門家が伴走支援。

「7つのステップ」 27ヵ月後のプログラム修了時には、自走・自立へ



1. ビジョンの共創  
(合意形成)



2. ロジックモデルの作成  
(相互調整)。



3. 事業アイデアの創発  
(共同開発)



4. 協働型ビジネス  
モデルの構築



5. プロトタイピング  
(MVP開発)



6. フィジビリティスタディ  
(PoC試行・実証)



7. 成果発信・交流  
(資源調達)

ビジョン構築

事業開発

実証発信

経験豊富なプロが「最高の伴走者」になります。共に悩み共に喜ぶスクラム体制で支えます。

## 共創型ストラテジストの9つ能力

### 成長の可視化 目指すは30%以上のレベルアップ

27ヵ月のプロセスを通じて、中核人材がリーダーとして地域課題解決型事業を牽引するために不可欠な9つの資質・能力を定量的・定性的に引き上げます。

当事者意識・意志力

課題発見・設定力

課題解決力

創造力・発想力

基礎学習力

自己効力感・自己肯定感

コラボレーション能力(異分野との合意形成)

求心力・リーダーシップ(周囲を巻き込む力)

レジリエンス(失敗から学び立ち直る力)



公益社団法人日本サードセクター経営者協会

2025 年度休眠預金事業活動支援団体事務局

〒143-0016 東京都大田区大森北二丁目3番15号 03-3768-6000

kyumin1@jacevo.jp

申込・詳細  
はコチラ



[https://jacevo.jp/kyumin2025\\_support/](https://jacevo.jp/kyumin2025_support/)